



報道関係各位



平成 29 年 3 月 31 日

ビール酒造組合

「STOP！ 未成年者飲酒」プロジェクトについて

ビール酒造組合(会長代表理事:平野 伸一)及び会員であるビール 5 社(アサヒビール(株)・麒麟ビール(株)・サッポロビール(株)・サントリービール(株)・オリオンビール(株))は、未成年者の飲酒防止を目的として平成 17 年より「STOP！ 未成年者飲酒」プロジェクトを展開してきましたが、本年も昨年に引き続き、4 月にキャンペーンを実施いたします。

本プロジェクトでは未成年者飲酒防止を呼びかけるメッセージを作成し、首都圏、中京地区、京阪神地区、四国地区、札幌市、仙台市、広島市、福岡市、沖縄県で発信しております。媒体につきましては交通広告に加えて、スマートフォンバナー広告にも引き続き、出稿いたします。

また、日本フランチャイズチェーン協会、日本チェーンストア協会、日本ボランティアチェーン協会、日本カラオケボックス協会連合会の協力を得て、各協会の加盟社における店頭、店舗内で未成年者飲酒防止の告知活動を展開してまいります。

キャンペーン後に首都圏・関西圏で効果測定を実施していますが、前回の調査でも「STOP！ 未成年者飲酒」キャンペーンの認知度は継続して 80%を超えており、確実に理解促進の成果を挙げております。

■展開メッセージ

「なぜ、未成年者の飲酒はいけないのか」を、主に未成年者の身体への影響の観点と、未成年者を取り巻く社会の観点からメッセージを作成し、展開します。(メッセージは別紙参照)

■主な展開内容

1. 交通広告の実施

1) 全国 8 エリア(首都圏、中京地区、京阪神地区、四国地区、札幌市、仙台市、広島市、福岡市)の駅や電車内、また、沖縄県のバス車内において、未成年者飲酒防止のメッセージ告知を行っていきます。

2) スマートフォンバナーの利用

スマートフォンバナーで啓発広告を展開してまいります。

3) コンビニエンスストア業界・スーパーマーケット業界・カラオケボックス業界の協力参加

「STOP！ 未成年者飲酒」のシンボルマークをデザインした POP 類を利用し、告知活動に参加していただきます。



《メッセージ》



「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

甘いアルコールだって、
ウチらの脳やカラダには
めっちゃめっちゃ
危険なんだから。



「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

お酒で脳やカラダに
ダメージを受けたら、
プレーまで
悪くなっちゃいそうなんて。



「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

新歡でお酒を飲んで
脳萎縮だなんて、
何のために
大学に入ったのか
わかりませんから。

この件に関するお問合せ先:

ビール酒造組合 広報担当

東京都中央区銀座 1-16-7 TEL 03(3561)8386 FAX03(3561)8380

ホームページ <http://www.brewers.or.jp>